

# 歯科医師会だより55号

会員の皆様 4/27 の総会へのご出席ありがとうございました。ウィズコロナを目指したハイブリッド方式で開催しましたが、現在会場および懇親会出席者の感染報告はありませんので執行部一同ほっとしております。いろいろと問題点も指摘されましたが、皆様のご協力を得て議案はすべて承認されました。直すべき所は直し、今年度も通常事業を行いながら黎明期にある仙南歯科医師会に必要な事業に取り組んでいきたいと思っております。飯淵専務と相談して今年度のタイムテーブルを簡単に作成しました。今年度は昨年度以上に忙しくなりそうな内容で目眩がしました。とても執行部だけではカバーしきれない内容ですので会員の皆様のお力を借りることが多々あると思っております。今年度もご協力の程何卒よろしくお願い致します。

仙南歯科医師会会長 千木良尚志

## 令和4年度 第4回仙南歯科医師会総会

令和4年4月27日(水) 18:00~19:50

ホテル原田・ZOOMによるハイブリッド開催

参加者:会場23名、Web27名

### 次 第

#### 1. 開会 専務理事 飯淵 信也

#### 2. 議長選出

議長 遠藤 実 先生

議長を務めさせていただきます遠藤です。僭越ではございますが皆様のご協力を得て、実りある総会にしたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

#### 3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんお晩でございます。3年ぶりの総会となりました。世界も、また日本もウィズコロナに舵を切っておりますので、我々仙南歯科医師会もそれに倣ってウィズコロナの第一歩の総会となると思っております。

会場のホテル原田さんにもいろいろと感染防止対策をしていただきましたから、時間を守ってなるべく早く有意義な総会をしたいと思っております。皆様ご協力よろしくお願い致します。

#### 4. 役員紹介 飯淵 信也 資料 p36 参照

#### 5. 報告

##### 1) 令和3年度会務報告 飯淵 信也

資料 p2~:昨年度会務報告

資料 p8~:昨年度事業報告

総会は中止、書面決議であった。第2回定例会はハイブリッド開催、毎月の役員会は web 開催を中心に行っていた。その他ほとんどの行事に関しても中止延期を余儀なくされた。

体制整備実行委員会を立ち上げ(資料 p10)、事務員の雇用、事務室の整備を行なった。

##### 2) 各支部報告

###### ①柴田 小田部 晃二郎

昨年6月に総会、令和3年10月と令和4年2月に定例会をリモートで開催したことを報告。

②白石 小野 貴志夫(zoom)

4月20日(水)に定期総会を行い、令和3年度収支報告ならびに令和4年度事業計画・予算を承認したことを報告。

③角田 目黒 一美(zoom)

総会は開かれていないことを報告。令和4年3月31日に丸森町国民健康保険丸森病院の山本欣伸先生が定年退職により退会したことを報告。

3)会長 千木良 尚志

7月に参議院選挙があることを受け、5月11日に日本歯科医師連盟の高橋英登会長と宮城県歯科医師連盟の細谷仁憲会長ら3役位が挨拶に来たいとのこと。山田宏支援者名簿の提出を宜しく願いたい。

4)副会長 小田部 晃二郎

3月26日の代議委員会についての報告(資料 p7)

副会長 目黒 一美(zoom)

山田宏参議院議員の支援者名簿提出が少ないため、ご協力をお願いしたい。(7月10日まで)

5)宮歯理事 井上 大一

4月20日に持ち回り理事会が開催され、令和4年3月16日の福島県沖地震に係る宮城災害共済金給付の件が承認された。自宅もしくは診療所の被害が大きい建物のみに対して給付、半壊以上の場合5万円、一部損壊・破損は一律2万円の給付。5月1日に資料が送付され、提出期限は令和4年7月15日(金)まで。提出の際には罹災証明書もしくは半壊・一部損壊がわかる写真を添付することになっている。該当する先生は宜しく願います。

6)宮歯常務理事 小田部 岳雄

青申関係:電子帳簿保存法について2年の猶予がある。

宮歯あんしん共済の財務状況:コロナ禍であっても問題ないことを報告。

苦情処理関係:月2回当番で電話受付しており、最近では専門的な質問が増えている。治療前の説明が重要になってくると思う。

東北大との連携:ワーキンググループを作り、連携をスムーズにしている。

会員周知:ホームページに目を通して頂きたい。

(真壁先生)2月に開催した医事紛争・苦情処理の講演会について質問。今後の開催頻度はどのくらいか。

(小田部岳先生)現在は数年に1回開催している。年に1回開催の要望があれば、そのように話していく。

(真壁先生)そのように願います。

7)専務理事 飯淵 信也

令和3年度仙南歯科医師会会務報告について説明。(p1~)

小田部洋平先生が令和4年1月から入会したことを報告。

佐藤秀一先生が令和3年7月に退会。山本欣伸先生が令和4年3月に退会したことを報告。

仙南歯科医師会大規模対策本部に災害支部連絡員を配置(主に行政との連携、p54)したことを報告。

8)各種委員会

○社保・清原憲先生

改訂への質問をFAXでなくとも受け付けている。5月の金パラ点数改訂についてメールでも流したが、宮歯からも送付される。

個別指導について:前年度と技官の先生に変更なし。事務官に変更がある。令和5年度まで高点個別指導はない。新規集団指導、更新時指導はあり。集団個別は講演会形式で。共同指導(厚生局と厚労省が合同で開催)が今年度実施、2医療機関選定される。新規個別指導と再指導は7月から実施。

○会計・菅野真先生

休日当番報酬はネットバンキングを使用。未登録の先生は個別に連絡する。

○地域保健・前田先生

令和3年度休日当番:前年度と横ばい。(p51、52)

休日当番表:5月5日のこや歯科医院と12月29日の後藤歯科医院が交換しており、その修正をお願い(p53)

歯と口の健康まつり:ポスター差し替えあり(別冊1p4~6)。仙南歯科医師会チャンネルをYouTubeで検索上位に表示させるために、別冊p6のQRコードからチャンネル登録して欲しい。

○広報・在宅歯科・武者先生(p13、14)

災害時歯科医療提供体制整備事業で白石と柴田支部にナカニシのポータブルユニットを提供しようと考えている。コロナが落ち着いたら勉強会を開催したい。

○医療管理・西村先生

診療報酬改訂に伴い、歯初診の施設基準に係る講習会を仙南歯科医師会で開催する予定。本来なら7月までに受講が必要だが、特例で来年3月までの受講で構わない。7月までに受講希望される先生はeラーニングで受講。仙南歯科医師会では秋頃講習会開催予定。

○総務・後藤拓先生

資料に記載の通りと報告。

※以下 zoom

○学校歯科・学術・榊原先生

今年の表彰対象者は前田先生と菅野先生の2名だった。

10年以上校医をしているが表彰されていない先生は、連休前までに連絡をして欲しい。

学術では何らかの形で講演会を開催したいと考えている。

以前に説明したことの訂正:宮歯に確認したが、施設基準の継続に講演の受講が必要なのは歯初診のみ。新規で外来環、か強診、歯援診などの施設基準を申請する方は講演を受けなければならないが、一度受理された方に関してはプラスして受けなければいけない講演はない。

9)みやぎ県南中核病院口腔外科(伊藤正先生)

体制に変更なし。

(千木良先生)デジタルX線写真をUSBで渡していたが、4月に2名、中核病院でもレントゲン撮影され中核病院で必ず撮るからと言われたとのこと。現在はUSBを持たせなくていいのか。

(伊藤先生)USBはすぐに見ることができるため、私は撮り直すことはほとんどない。中核病院でのレントゲン撮影に時間がかかることもあり、USBで構わない。その2名に関してはわからない。

10)みやぎ訪問歯科・救急ステーション(奥田先生)

体制に変更なし。

11)その他

(飯淵信先生)

①令和4年福島県沖を震源とする地震への対応について(別冊p2、3):被災状況のアンケートをとり確認、28人の先生方に54万円給付される予定。

②先日ご逝去された武者美千代先生へ弔意を示し、黙祷を捧げたい。

(遠藤実先生)黙祷

※黙祷が捧げられた

## 6. 議事

### 1) 第1号議案

○令和3年度一般会計、共済会計ならびに特別会計収支決算の件 会計理事 菅野 真人  
(p15～20)

事務局活動費:今年度から事務局が出来、事務員の人件費が発生している。

令和3年2月13日地震被害共済金:役員会で承認され、共済金だが一般会計から補填。

体制整備費:大きくかかったものが歯科医師会室の工事費用であった。

○令和3年度会計報告 監査報告 監事 玉野井 修  
(p21)

※賛成多数にて第1号議案承認

2) 第2号議案 令和4年度事業計画に関する件 専務理事 飯淵 信也  
(p22～24)

※賛成多数にて第2号議案承認

3) 第3号議案 令和4年度一般会計、共済会計ならびに特別会計収支予算の件  
(p28～31)

収入:3地区分の地区助成金が出ていたが、それがなくなり約100万円減。

支出:事務局活動費増、令和4年3月16日の地震被害共済金。

(真壁 先生)特別会計とは何か。予備費は本来一般会計の3%。予備費を特別会計に移すのはどうか。

(千木良先生)口腔保険センターを作る時にこの中からある程度出したいと思っているが、明言はできない。

何か特別なことがあった時に特別会計の中から対応する。

(小田部晃先生)特別会計の用途についてはこれから協議が必要。かつて柴田郡歯科医師会で特別会計の枠が役に立ち、東日本大震災の際には翌年の会費を無料にすることができた。会員に向けて常に還元出来るよう、口腔保険センター等の用途に使えるように協議を重ねていく。

※賛成多数にて第3号議案承認

4) 第4号議案 公的医療機関の勤務歯科医師が入会する際の規程に関する件  
(飯淵信先生)p32～35

(千木良先生)今度入会される山本雄大先生のケースは正会員でも準会員でもない。なるべく早く入会を希望されているとのことで、今回議案にさせて頂いた。

(目黒 先生)丸森病院の事務長に承諾いただいている。

※賛成多数で第4号議案承認

5) 第5号議案 渡邊弘淳先生、山本雄大先生の正会員入会を求むる件  
(飯淵信先生)別冊 p16～20

○渡邊弘淳先生:船岡中央歯科を改装、6月中旬新規開業予定。新聞への折り込みチラシを希望され、役員会で1回程度なら良いのではないかと意見もあり、その旨を伝えたことを報告。

○山本雄大先生:3月に山本欣伸先生が丸森病院を退職したため丸森病院の勤務医として入会希望。

4月6日に役員会の前に会長、副会長、専務の4名で面談を行い、役員会で承認されたことを報告。

(真壁 先生)入会金はどうなっているのか。

(飯淵信先生)ここで承認が得られたのち、渡邊先生に関しては正会員・100万円。山本先生に関しては病院歯科勤務・25万円に減額、丸森病院が支払う。

(真壁 先生)先程の会計で今年度の入会金はないと言っていたがどういことか。

(飯淵信先生)p31の予算案では4月1日付であり、否決されることはないとは思いますが予算案ということで今回に関しては入会金に0と表記したと報告。

※賛成多数で第5号議案承認

※渡邊先生・山本雄先生から挨拶

## 7. 協議

### 1) 新型コロナウイルス感染症に対する会の対応について

(飯淵信先生)

本人、家族、スタッフ、患者などがコロナにかかり休診を余儀なくされる場合に、共済金の給付がある。報告義務はないが、何かあれば専務飯淵まで。前田先生が報告書の雛型を作成している。

(遠藤実先生)そういった日付など色々な項目を記入できる用紙の配布を宜しくお願いしたい。

(飯淵信先生)雛型はできているので会員周知する。

### 2) 仙南歯科医師会ホームページに関する件

(千木良先生)12月の定例会で、委員長を武者先生、委員として前田先生、西村先生、伊藤利実先生の4人で対応していただく。仮称ホームページ検討委員会とする。

(武者先生)6月以降毎月検討会を開催していく。役員会に報告していき、定例会には報告できると思う。

### 3) 仙南歯科医師会に対する要望

(千木良先生)役員の先生とは頻繁にやりとりしているため、何かあれば役員の先生にでも、遠慮なく意見を宜しくお願いします。

### 4) その他

(前田先生)施設協力医について(別冊 p7)。各支部の今までの契約形態や考え方、進め方がバラバラであった。今後超高齢化社会に向けて協力医を受ける状態が増加する。仙南歯科医師会で内規という形に持ってけるのが一番いいが、意見が色々ある。今後無償契約ではなく有償契約で進めていくべきであるとか、施設側の意思、協力医の意識など、資料に記載したような形で進めていると報告。今後また報告していく。

## 8. その他

(小田部洋平先生)まだ入会の挨拶をしていなかったため、改めて挨拶。

(武者先生)先程の黙祷に関して感謝の言葉。

(玉野井先生)2月に入院していたこと、お見舞いについての感謝を報告。

(谷津善昭先生)事業復活支援金について会に何か連絡は来ているか。

(飯淵信先生)来ていない。わかり次第連絡する。

## 9. 閉会 副会長 目黒 一美(zoom)

皆さん長時間にわたりお疲れ様でした。中国のようにゼロコロナを目指しているところは結局変異株によりプラスに感染してしまうため、今後ウィズコロナということが広まっていくように思います。コロナがなくなるはずがないという前提のもとで、安全にする方法をとっていかざるを得ないと思います。2年間停滞した会務がまた軌道に乗っていけばいいなという祈念を申し上げて閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。

(議事録・総務 亘理瑛)

## 編集後記

宮城県と仙台市は8日、10歳未満から90代の計570人が新型コロナに感染したと発表しました。先週の日曜日(1日289人)をかなり上回っています。五月の連休で感染増加が危惧されていましたが、現実化しましたね。8日には仙台国際ハーフマラソンが開催され、私も知人が参加したので応援に行きましたが、ランナーたちはスタート地点に集合。スタート前から超過密状態(腕と腕が触れ合うほど)で、しかもマスクなしで待機しその後一斉スタートです。ランナーの皆さんの頭にはもうコロナの事など微塵もないようでした。他方市内のジムでは、入室時に検温と手指の消毒。デスクスタンスを取りながらマシンを使うごとにアルコールで清掃です。ウィズコロナと言っても考え方によって、いろいろ変わってくるのかもしれないですね。難しい世の中になりましたね。今更ですが、皆様コロナに感染しないように気をつけてください。

小野貴志夫